

ALSO *Advanced Life Support in Obstetrics Provider course 2025*

- Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)は、医師や助産師、看護師などの医療者が、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。
- 1993年に米国家産科医学会によって認可され、全米ではほとんどの分娩施設においてALSOの受講が義務づけられています。
- プロバイダーコースでは、妊産婦の様々な問題や産科の救急的対処に関して学びます。個人の知識技術向上だけでなく、安全な医療チームの構築を目指した教育内容となっています。
- eラーニングにより事前学習をしていただき、当日は事例をもとにしたグループワークや実技講習を行います。
- 筆記及び実技試験に合格するとプロバイダー資格が付与されます。

【開催概要】

日時： 2025年11月01日（土）12:00-18:00 2025年11月02日（日）08:30-17:00
（コース進行により多少の変更があります。受講者には改めてスケジュールを配布します。）

会場： おきなわクリニカルシミュレーションセンター
〒901-2725 宜野湾市喜友名1076番地 琉球大学西普天間キャンパス管理・研修棟 B1F

受講費： 20,000円

定員： 20名（予定）（沖縄県内からの受講を優先します）

対象： 医師、助産師、看護師、研修医

【受講申し込み】

申し込み期間：2025年9月22日9:00～2025年9月26日17:00

申し込み方法： googleフォームよりお申し込みください。

<https://x.gd/tr0dW> QRコードはこちら→

応募多数の場合、調整の上受講の可否をご連絡します。



【受講にあたってのお願い】

- 不測の事態によりコースを中止することがあります。その際は、周産期医療支援機構に納入される受講料（15,750円）は返金できません。後日のコースを優先的にご案内いたします。
- 体調確認を行い、体調不良がある場合には参加をご遠慮下さい。
- 昼食、不織布マスク、筆記試験の際使用する鉛筆と消しゴムは各自でご準備ください。
- e-learningによる事前学習をコース実施3日前までに修了していただく必要があります。PCや大画面タブレットから安定したインターネット回線を使用したアクセスを推奨します。
- 全ての講義、実技、試験にご参加ください。欠席、遅刻、途中退席がある場合、資格認定を得ることができません。

主催：ALSO 沖縄運営事務局/沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター
共催：NPO 法人 周産期医療支援機構